

総合大雄会病院

病院長名	高田 基志
所在地	〒491-8551 愛知県一宮市桜一丁目9番9号
交通案内	■「名古屋」駅もしくは「岐阜」駅から JR「尾張一宮」まで約8分。 「尾張一宮」駅から病院まで徒歩約10分。 ■名神高速「一宮インター」から約5分



□ 病院の特徴

総合大雄会病院は、1924年に開設された岩田医院がはじまりで、以降100年にわたり地域医療の発展に貢献してきた。現在は、地域医療支援病院として愛知県一宮市（尾張西部医療圏）を中心に人口約51万人の中核病院として地域医療の中核を担い、三次救急医療機関として救急救命センターを設置し24時間365日救急医療を提供している。PET-CT、MRI、320列CTなど最新の診断機器を導入し、ダビンチを使用した低侵襲ロボット手術など最新高度医療に取り組んでいる。また、近接する、外来診療に特化した大雄会クリニックと健診センター、総合診療科を有する大雄会第一病院が総合病院と一体となって、地域医療の幅広いニーズに応えられるよう体制を構築している。“進取の精神”で良質な地域医療を提供できるよう日々努力している。

□ 研修プログラムの特徴

【総合大雄会病院内科専門研修プログラム】

内科領域全般の診療能力を身につけ全人的な内科医療を実践するとともに、自身の目指す内科系 Subspecialty の診療能力向上を目標に内科専攻医研修を行なっています。

愛知県尾張西部医療圏の三次救急病院、地域支援病院として地域医療に貢献する当院では、救急医療、急性期医療から慢性期医療と幅広く診療経験を積むことができます。

臓器別内科各科の横の連携がとりやすいこと、医師各自の自主性を重視する当院の風土があります。内科専門研修では、内科各科をローテートし内科基礎的診療能力の向上を行うと同時に将来希望する内科 Subspecialty 領域も連動して経験を積む研修コースを設定し、密度の濃い研修が可能となっています。質の高い医療を目指す積極性のある専攻医にさらなる飛躍の場を提供します。



▲心カテ室



▲内視鏡室

□ 主な連携施設

関連施設：愛知医科大学病院

藤田医科大学病院

泰玄会病院（特関）

大雄会第一病院（特関）

大雄会クリニック（特関）

□ メッセージ

プログラム統括責任者（副院長：寺沢 彰浩）

総合大雄会病院は、愛知県尾張西部医療圏の基幹病院として地域医療に貢献すると共に、地域の第一線の病院としても機能しております。

実際の患者の診療を通じて現場での実践を重視した研修を行います。

将来、さらに高度な総合内科やどの内科系 Subspecialty 分野にすんでも、十分に通用する標準的かつ全人的な内科的医療が実践できる能力を体得できるよう柔軟性に富んだ研修を提供し病院が全体で支援します。



□ 募集要項

・採用予定人数	3人
・給与／月額	550,400円（当直2回含む）
・当直回数／月	2回以上
・当直料／回	1次：43,000円～、2次：55,000円～
・その他	福利厚生あり、院内保育室あり
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター
	電話番号 0586-71-1211（代）
	Eメール resident-c@daiyukai.or.jp